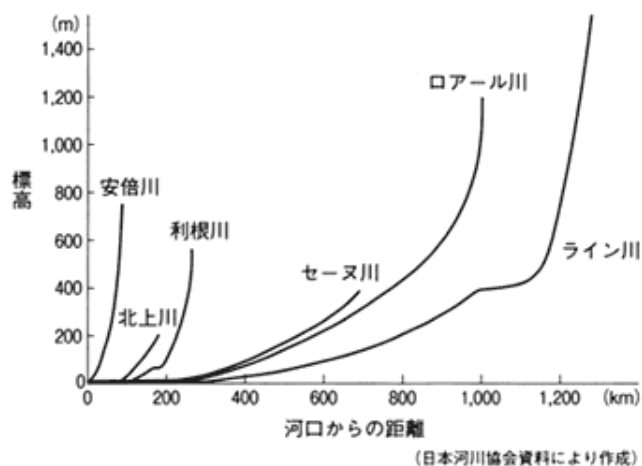


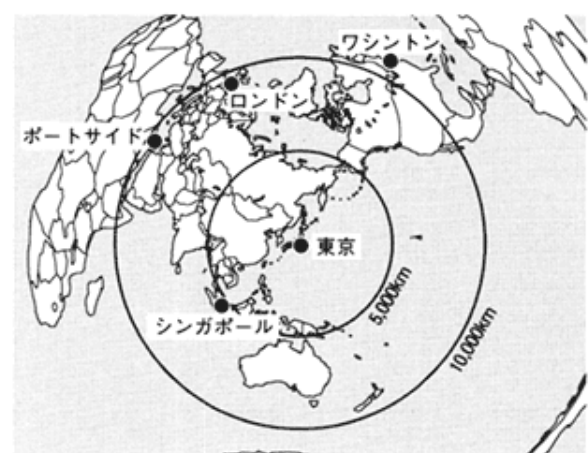
- 1 次の文は、先生と生徒たちが、「日本の輸送機関」について話し合ったときの会話の一部である。これを読んで、後の(1)~(5)の問いに答えなさい。

先生：昔の日本では、どのように物を運んでいたか、知っていますか。
 (a)
 春子：授業で、室町幕府の3代将軍である□が、船で明と貿易を始めたと言いました。
 達也：船は国内でも使われ、河川が利用されていたと聞いたことがあります。
 (b)
 先生：そうですね。荷物の輸送や海外貿易には、船が利用されていました。また、船は人の移動にも活躍し、明治初期には、岩倉使節団が欧米まで派遣されています。でも、その後は近代化とともに、日本の輸送手段は多様化しましたね。では、どのように変わりましたか。
 (c)
 達也：鉄道の発達や自動車の普及に加え、飛行機の利用も広まり、便利な時代になりました。
 先生：どれも、現代の社会生活には不可欠ですね。では、便利な反面、何か課題はないですか。
 春子：環境のことを考えると、輸送にかかるエネルギー消費量について課題がありそうです。
 (d)

資料Ⅰ 日本とヨーロッパの主な河川の傾斜

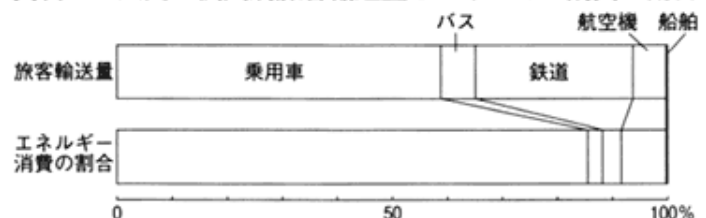


資料Ⅱ 岩倉使節団が訪れた主な都市と港



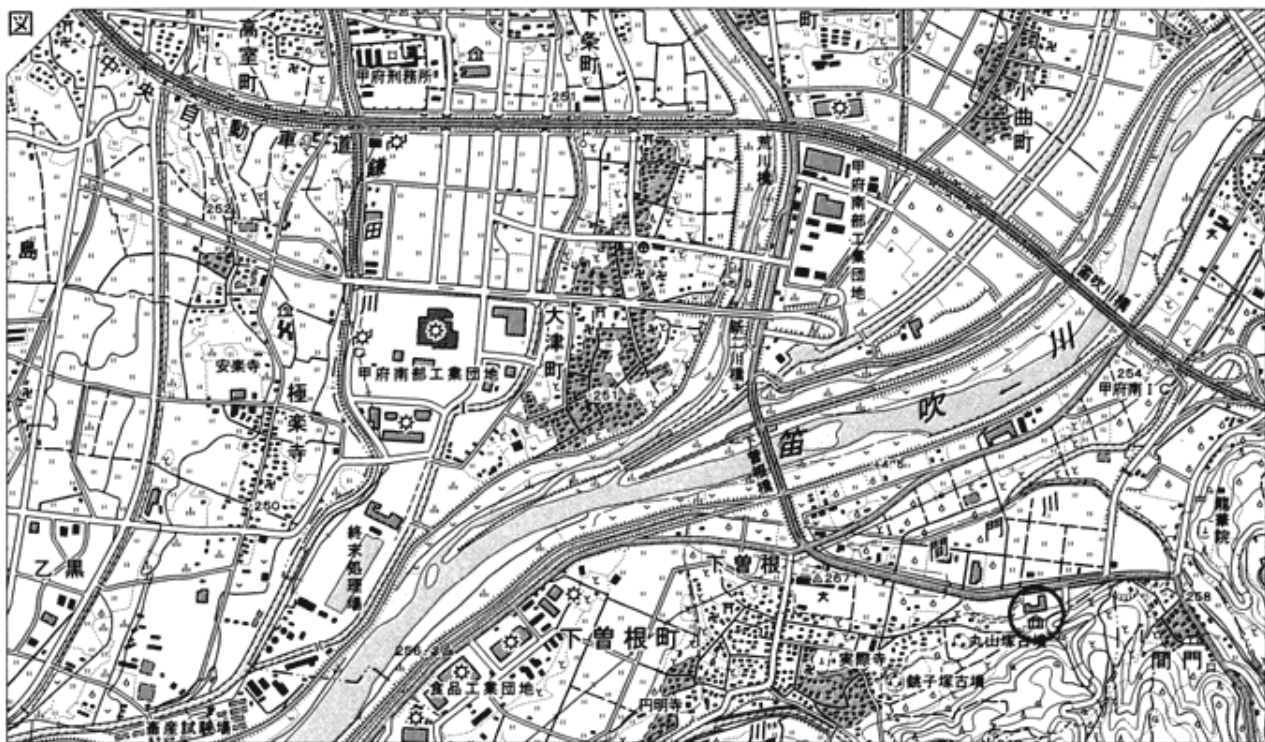
- (1) 下線部(a)に関して、次のア~エを、時代の古い順に並べなさい。
 ア 生糸が、船で横浜から輸出された。 イ 馬借や問丸が活躍し、物資を運んだ。
 ウ 税である調を、かついで都に運んだ。 エ 大阪へ年貢米を運ぶ、西廻り航路が開かれた。
- (2) □に当てはまる人物名を書きなさい。
- (3) 下線部(b)に関して、ヨーロッパでは、現在でも河川を利用した船舶輸送が盛んであるが、日本では衰退してしまった。衰退した理由として、資料Ⅰからわかることを、簡潔に書きなさい。
- (4) 下線部(c)に関して、資料Ⅱは東京からの距離と方位が正しい地図を使い、岩倉使節団が訪れた主な都市と港を示したものである。資料Ⅱからわかる適切なものを、次のア~エから選びなさい。
 ア シンガポールは、東京の南西方向に位置している。
 イ ヨーロッパのすべての国は、東京から10,000km以内にある。
 ウ 東京からは、ワシントンよりもロンドンのほうが遠い距離にある。
 エ 東京からポートサイドへ最短距離で飛行した場合、赤道を通過する。
- (5) 下線部(d)に関して、エネルギーの消費量をおさえるための対策として、現在どのような取組が行われているか、資料Ⅲに着目して、簡潔に書きなさい。

資料Ⅲ 国内の機関別旅客輸送量とエネルギー消費の割合



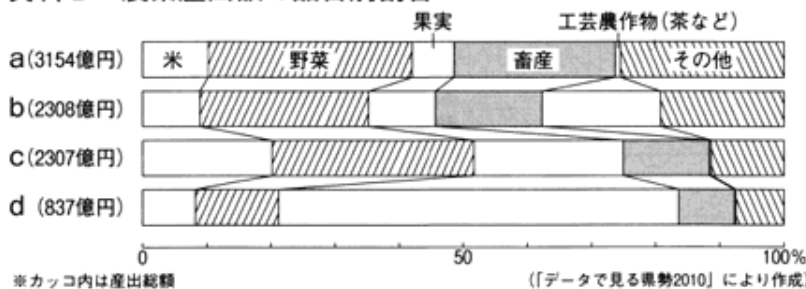
(〔日本国勢協会2010/11〕により作成)

2 昇平さんは、夏休みに山梨県甲府市の親戚の家を訪ねた際に、地域調査を行った。昇平さんが収集した甲府市郊外の図と資料Ⅰ～資料Ⅲを見て、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。



(国土地理院 2万5千分の1地形図「甲府」の一部 2006年発行)

資料Ⅰ 農業産出額の品目別割合



※カッコ内は産出総額

(「データで見る県勢2010」により作成)

資料Ⅱ 気温と降水量の比較

	甲府市	銚子市
1月の平均気温	2.8℃	6.4℃
7月の平均気温	25.4℃	22.8℃
年間降水量	1125.8mm	1662.0mm

※1980年～2009年の平均 (気象庁統計情報により作成)

(1) 図中の○で示した施設は何か、次のア～エから選びなさい。

- ア 図書館 イ 博物館 ウ 消防署 エ 病院

(2) 資料Ⅰのa～dは、山梨県、静岡県、長野県、愛知県の内いずれかである。山梨県に当たるものはどれか選びなさい。

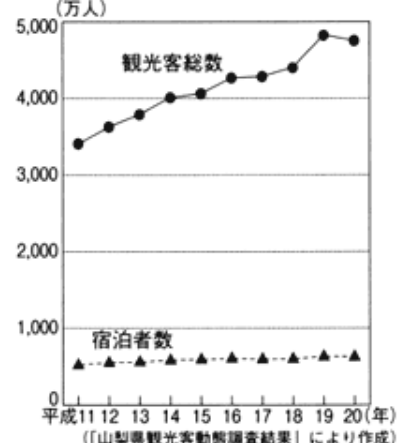
(3) 甲府市の気候の特徴を知るために、気温と降水量について、ほぼ同じ緯度にある太平洋沿岸の千葉県銚子市との比較を行った。資料Ⅱからわかる甲府市の気候の特徴を、簡潔に書きなさい。

(4) 工場の立地条件には、自然的条件と社会的条件がある。図中の工場群について、次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 工場群は、自然的条件から見て、どのような場所に立地しているか、図を参考にして、書きなさい。また、そのような場所に立地している理由を、簡潔に書きなさい。
- ② 工場群の立地の社会的条件としては、あるものの開通によって、東京圏と直結したことがあげられる。あるものとは何か、図を参考にして、書きなさい。

(5) 資料Ⅲを見て、観光客総数と宿泊者数から、山梨県への近年の旅行形態の特徴を、簡潔に書きなさい。

資料Ⅲ 山梨県の観光客数の変化



〔山梨県観光客動態調査結果〕により作成

3 直樹さんは、南北アメリカ大陸について調べ、発表した。次の図や資料は、そのときに作成したものの一部である。これらを見て、後の(1)~(6)の問いに答えなさい。

図 I



資料 I 南北アメリカ大陸の自然環境と産業・貿易

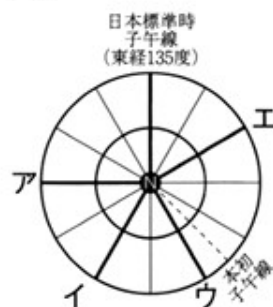
【自然環境】

- ・両大陸ともに、西部は 造山帯に属する地域で、ロッキー山脈やアンデス山脈がある。
- ・南北に長く、さまざまな地形が見られ、地域により 気温や降水量が大きく異なる。(a)

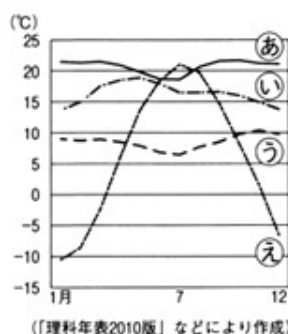
【産業・貿易】

- ・カナダには、アメリカ資本の企業が多く、自動車生産が製造業の中心となっている。(b)
- ・アメリカ合衆国は、農業生産、工業生産ともに世界有数の国である。
- ・アメリカ合衆国には、就業機会を求めて、メキシコなどから ヒスパニックとよばれる人々が移り住んでいる。(c)
- ・ブラジルは、豊富な天然資源などを利用し、経済成長が著しく、南アメリカで最も貿易が盛んな国である。(d)

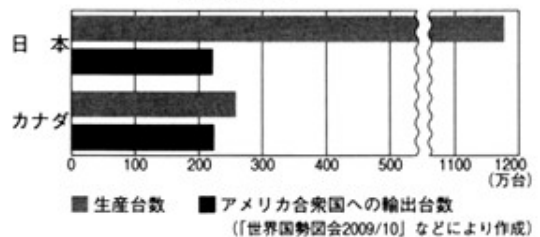
図 II



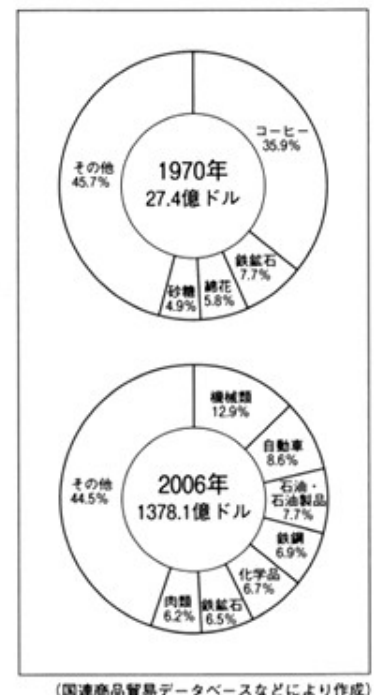
資料 II 月別平均気温



資料 III 自動車生産台数とアメリカ合衆国への輸出台数



資料 IV ブラジルの輸出額と輸出品



- 資料 I の に当てはまる語を書きなさい。
- 図 II は、地球を北極点の真上から見た場合の模式図である。図 I を参考にして、カナダの首都に最も近い経線を、図 II のア~エから選びなさい。
- 下線部(a)について、資料 II の①~⑤は、図 I の●で示した都市のいずれかのものである。ボリビアの首都に当たるものを、①~⑤から選びなさい。また、選んだ理由を、簡潔に書きなさい。
- 下線部(b)に関して、カナダで生産された自動車の輸出の特徴を、資料 III から読み取り、簡潔に書きなさい。
- 下線部(c)に関して、ヒスパニックとよばれる人々が主に日常生活で話す言語は何か、書きなさい。
- 下線部(d)に関して、ブラジルの輸出の変化を、資料 IV から読み取り、簡潔に書きなさい。

4 歴史学習のまとめとして、古代・中世・近世の特色を班ごとに調べ、発表した。次に示したものはその一部である。後の(1)~(6)の問いに答えなさい。

A班の発表（古代）

天皇や皇族^(a)、そして貴族の権力が強かった時期である。このような時期は、平安時代^(b)の終わりごろまで続いた。

B班の発表（中世）

主に□が支配した時期である。土地を仲立ちとして、主従関係^(c)が結ばれた。このしくみを、封建制度という。

C班の発表（近世）

全国を統一した政権がつくられた。江戸時代、人口では少数の□が、大部分をしめる百姓（農民）など、多くの人々を支配した。

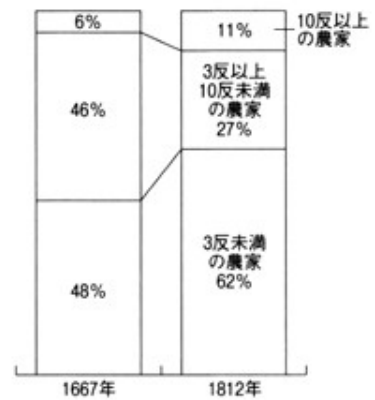
資料Ⅰ 古代に出された法令

- 一 和を大切にし、人といさかいをしないようにしなさい。
- 二 あつく三宝（仏とその教えと僧侶）をうやまいなさい。
- 三 天皇の命令を受けたら、必ず従いなさい。（部分要約）

資料Ⅱ 祇園祭の様子



資料Ⅲ 規模別農家数の割合



※「反」は面積の単位である。

(1) 下線部(a)に関して、A班は聖徳太子が進めた改革の目的を、資料Ⅰを使用して次のように説明した。次の(①)、(②)に当てはまる語をそれぞれ書きなさい。

A班の説明：(①)や儒教の考え方を取り入れ、(②)中心の国づくりを目指した。

(2) 下線部(b)について、この時代の後半に起こった、次のア~エのできごとを古い順に並べなさい。

- ア 白河上皇が院政を始めた。
- イ 藤原道長が摂政になった。
- ウ 平清盛が太政大臣になった。
- エ 保元の乱、平治の乱が起こった。

(3) B班とC班の発表の□に当てはまる共通の語を書きなさい。

(4) 下線部(c)に関して、元寇後、鎌倉幕府における主従関係が崩れていった。その理由を、御恩と奉公の関係に着目し、「御家人」という語を用いて、簡潔に書きなさい。

(5) 資料Ⅱは、15世紀後半に一時期中断されたが、町衆のはたらきで復興し、現在も行われている祇園祭の様子である。この祭りが15世紀後半に中断された理由を、簡潔に書きなさい。

(6) 資料Ⅲは、ある村における、規模別（所有する土地面積別）農家数の割合を示したものである。1667年と1812年では、その割合が変化しているのわかる。このような変化は、日本全国で多く見られたが、変化した理由を、資料Ⅳを参考にして、簡潔に書きなさい。

資料Ⅳ 農村の様子を述べた文書

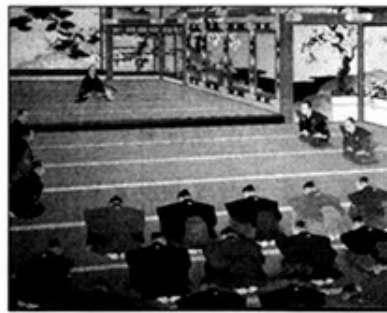
昔は農村では銭貨がなく、どんなものでも銭では買わずに、全部米や麦で買っていたことを、私は記憶している。（部分要約）
※「昔」とは17世紀のころをさしている。

5 優子さんは、「日本の世の中を変えたできごと」というテーマで調べたことをまとめ、発表した。次の資料Ⅰ～資料Ⅴは、そのときに使用したものの一部である。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料Ⅰ

世紀	世の中を変えたできごと
19	<ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府が滅びる。 (a) 第1回帝国議会が開かれる。 (b)
20	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ放送が始まる。 (c) □が起こる。 日本国憲法が公布される。 (d)

資料Ⅱ



資料Ⅲ 当時の投票所の風景



※たくさんを見物人が投票を見ている。

資料Ⅳ



資料Ⅴ 当時の事件を知らせる新聞



- 下線部(a)について、資料Ⅱは、徳川慶喜が大政奉還を伝えている場面である。大政奉還とは何か、簡潔に書きなさい。
- 下線部(b)に関して、この議会を開くにあたり、選挙が行われた。この選挙は、どの院の議員を選ぶためのものか、書きなさい。また、当時の選挙権について現在と異なる点を、資料Ⅲを参考にして、簡潔に書きなさい。
- 下線部(c)に関して、資料Ⅳは、開局した放送局の記念ポスターである。このころの生活の様子について述べた文として、最も適切なものを次のア～エから選びなさい。
 - ア 砂糖、マッチなどが切符制となり、米も配給制となった。
 - イ マイカーブームが起き、各家庭に自動車も普及し始めた。
 - ウ 道路には人力車や馬車が走り、ランプやガス灯が使われ始めた。
 - エ パンやオムレツなどの洋食が広まり、都市の郊外に文化住宅が建てられた。
- 資料Ⅰの□には、資料Ⅴのできごとが入る。このできごとは何か、書きなさい。また、このできごとの前と後で政治がどのように変化したか、簡潔に書きなさい。
- 下線部(d)に関して、次の①、②の問いに答えなさい。
 - ① この憲法の公布後に実施されたものを、次のア～エから選びなさい。
 - ア 学制が公布され、全国各地に小学校がつくられた。
 - イ 立憲政治の開始に備えて、内閣制度が創設された。
 - ウ 地方自治法が公布され、知事の直接選挙が規定された。
 - エ 民法が定められ、男性を一家の中心とする家制度が規定された。
 - ② この憲法により、日本の国のあり方は大きく変わった。基本理念のひとつである「主権」は、どのように変わったか、この憲法の公布前と比較して、簡潔に書きなさい。

6 美幸さんは、「日本の経済と社会の変化」というテーマで調べたことをまとめ、発表した。次の資料Ⅰ～資料Ⅳは、そのときに使用したものの一部である。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料Ⅰ

1950年代～1970年代

- ・「三種の神器」などの耐久消費財が普及する。
- ・消費者問題の発生にともない、消費者保護の動きが始まる。

1980年代

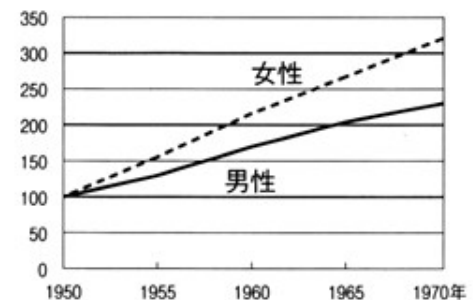
- ・急激な円高に対する景気対策として、が公定歩合を下げるなどの金融政策を行う。
- ・間接税の一種で、商品を購入する際に課せられる税が導入される。

1990年代以降

- ・多額の不良債権を抱えた金融機関の倒産が問題となる。
- ・少子高齢化が進行する。

- (1) 資料Ⅰの, に当てはまる語を書きなさい。
- (2) 下線部(a)に関して、この普及がもたらした社会の変化を資料Ⅱから読み取り、「家事」という語を用いて、簡潔に書きなさい。
- (3) 下線部(b)に関して、美幸さんは発表の際に、資料Ⅲを用いてクーリング・オフの制度について説明した。資料Ⅲのに当てはまることばを書きなさい。

資料Ⅱ 男女別雇用者数の推移(指数)



※指数は、1950年を100としている。
(統計局ホームページなどにより作成)

資料Ⅲ 美幸さんの説明

昨日、Cさんは訪問販売のセールスマンに商品を勧められ、十分に考える余裕もないままに商品を購入する契約をしました。しかし、冷静に考えてみると、その商品は購入する必要のないものでした。こうした場合に、購入から一定期間であれば、ことができる制度があります。この制度を、クーリング・オフといいます。

- (4) 下線部(c)に関して、円高の状況が、日本に与える影響について述べた文として適切なものを、次のア～エから選びなさい。
 - ア 輸出、輸入ともにしやすくなる。 イ 輸出はしやすくなるが、輸入はしにくくなる。
 - ウ 輸出、輸入ともにしにくくなる。 エ 輸出はしにくくなるが、輸入はしやすくなる。

- (5) 下線部(d)に関して、資料Ⅳは年齢別人口割合と社会保障給付費の推移についてまとめたものである。この資料を参考にして、今後の社会保障給付についての問題点を、「負担」という語を用いて、簡潔に書きなさい。

資料Ⅳ 年齢別人口割合と社会保障給付費の推移

年	1995	2005	2015	2025
年少人口 0～14歳 (%)	16.0	13.8	11.8	10.0
生産年齢人口 15～64歳 (%)	69.5	66.1	61.3	59.5
老年人口 65歳以上 (%)	14.5	20.1	26.9	30.5
社会保障給付費 (兆円)	65	88	116	141

(国立社会保障・人口問題研究所、厚生労働省ホームページにより作成)

7 美奈子さんは、内閣に関連する新聞記事を切り取ってノートにはり、疑問点をまとめた。後の(1)~(4)の問いに答えなさい。

○年○月○日 ○○新聞

新内閣が発足

衆議院の解散にともない実施された先日の総選挙をうけ、昨日、国会が召集された。すべての案件に先立ち、衆議院と参議院において、内閣総理大臣の指名選挙が行われ、新しい首相が誕生した。

その後、首相はただちに総務作業に入り、昨夜、新しい閣僚が発表された。新内閣には、政治的課題の解決に向け、国会での審議を尽くし、国民の期待にこたえていくことが求められている。

国会召集

新首相決定

疑問1 衆議院の解散による総選挙の後に召集される国会の種類は何だろうか？

疑問2 内閣総理大臣はどのようにして決まっていくのだろうか？

疑問3 内閣総理大臣が内閣を組織する際には、どのような決まりごとがあるのだろうか？

疑問4 内閣と国会、国会と国民とのかかわりはどうなっているのだろうか？

(1) 疑問1に関して、衆議院の解散による総選挙の後に召集される国会の種類を、次のア~エから選びなさい。

- ア 常会(通常国会) イ 臨時会(臨時国会)
ウ 特別会(特別国会) エ 参議院の緊急集会

(2) 疑問2に関して、内閣総理大臣の指名選挙が資料Iのような結果になった場合、指名されるのはだれか、A~Dから選び、その理由を簡潔に書きなさい。ただし、両院協議会では意見が一致しなかったものとする。

(3) 疑問3に関して、次の文の()に当てはまる語を書きなさい。

内閣総理大臣は国务大臣を任命するが、そのうち過半数は()でなければならない。

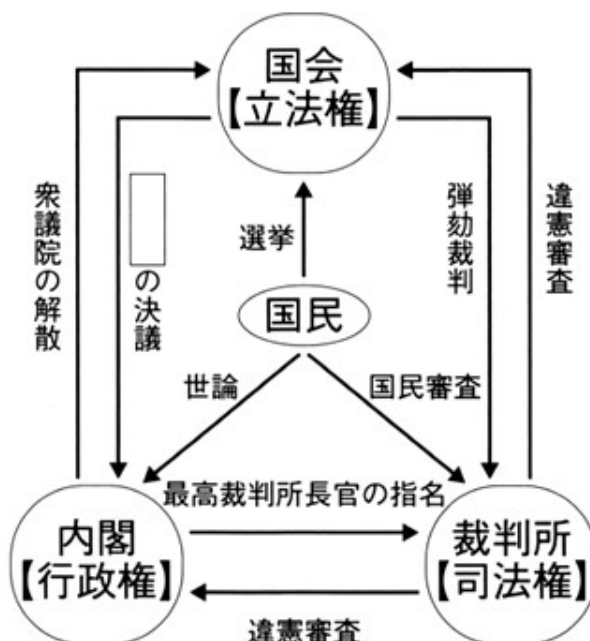
(4) 美奈子さんは、疑問4に関して資料IIを作成した。次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 三権の抑制と均衡を目的とした機能のうち、に当てはまる語を書きなさい。
- ② 衆議院に解散がある意義を、「国民」という語を用いて、簡潔に書きなさい。

資料I 内閣総理大臣指名選挙の得票数

国会議員	衆議院	参議院
A	181	132
B	242	69
C	43	32
D	14	8

資料II 三権分立のしくみと国民の関係



全日制社会 (平成23)

大問 (配点)	正		答	
1	(1)	ウ → イ → エ → ア	(2)	足利義満
	(3)	(例) 日本の河川は、傾斜が急だから。		(4) ア
	(11)	(5) (例) 乗用車の燃費向上を図る工夫や、電気自動車の開発などが行われている。		
2	(1)	イ	(2) d	(3) (例) 夏と冬の気温の差が大きく、年間降水量が少ない。
	(4)	①	(例) 河川の近く	(例) 工場で利用する水を得やすく、排水にも便利だから。
		(15)	②	中央自動車道
3	(1)	環太平洋	(2)	イ
	(3)	㊦	(例) 南半球なので7月の気温が低く、高地のため年間を通して気温が低いから。	
	(4)	(例) 生産された自動車のほとんどが、アメリカに輸出されている。		(5) スペイン語
	(16)	(6) (例) 輸出品の中心が農産物や資源から工業製品に変化し、輸出額が増加した。		
4	(1)	① 仏教	② 天皇	(2) イ → ア → エ → ウ
	(4)	(例) 幕府の命令に従って元と戦った御家人に対して、恩賞が不十分だったから。		
	(15)	(5) (例) 応仁の乱が起こったから。	(6)	(例) 貨幣経済が広がり、貧富の差が大きくなったから。
5	(1)	(例) 政権を朝廷に返すこと。		(2) 衆議院 (例) 選挙権が制限されていた。
	(3)	エ	(4) 五・一五事件	(例) 政党政治が終わり、軍部が台頭した。
	(16)	(5) ① ウ	② (例) 天皇主権から国民主権へと変わった。	
6	(1)	A 日本銀行	B 消費	
	(2)	(例) 家事にかかる負担が軽減され、女性の社会進出が進んだ。		
	(3)	(例) 契約を解除する		(4) エ
	(13)	(5) (例) 社会保障給付費は増加するが生産年齢人口の割合は減少するため、働き手の負担が重くなる。		
7	(1)	ウ	(2) B	(例) 衆議院の優越が認められているから。
	(14)	(4) ① 内閣不信任	② (例) 解散して選挙を行うことで、国民の意思を問うことができる。	